



いちようっ子

～夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちようっ子～

<学校教育目標> 児童数444名

[強く] 自信をもち、心身ともに鍛える子
[正しく] 深く考え、進んで学ぶ子
[美しく] 明るく、思いやりのある子

スポーツの秋 読書の秋 挑戦の秋に！

校長 大澤 紀子

猛暑もようやく収まり、朝晩の冷え込みに秋を感じる季節になりました。運動会では、子どもたちの活躍に大きな声援をいただきありがとうございました。秋と言えば、「スポーツの秋、読書の秋」と言われます。今月はいろいろなことに挑戦できる月になるといいなと、思っています。

さて、6年生は、10月17日に鴻巣市小学校陸上競技大会に参加し、自分の種目の競技に出場し、自己ベストを目指して挑戦しました。この「小学校陸上競技大会」は、鴻巣市陸上競技場に市内全小学校6年生約900名が集まり、競い合います。種目は、「100m走」「1000m走」「走り幅跳び」「走り高跳び」「ハードル走」「ソフトボール投げ」です。子どもたちは、その中から自分が挑戦したい種目を一つ選んで大会まで練習を続けてきました。体育の授業や放課後の時間を使い、練習に取り組みました。

結果は、8名の児童の入賞と、多くの児童が自己ベストの記録を出すことができ、大きな達成感を味わうことができました。また、互いに応援し合い、友達の頑張りを自分のことのように喜ぶ姿もありました。常に「鴻巣北小の代表」を意識して、立派な態度で参加することができました。6年生の挑戦に拍手を送ります。

この大会への取組を通し、子どもたちはどんなことを学んだでしょう。目標をもって挑戦し、努力を積み重ねること成長できるということを実感してくれたと思っています。

【入賞者の紹介】

			記録
男子100m走	2位	さん	14"35
男子1000m走	5位	さん	3'17"03
男子ソフトボール投げ	1位	さん	59m08 cm
男子ソフトボール投げ	8位	さん	47m95 cm
女子100m走	5位	さん	15"57
女子60mハードル	7位	さん	11"30
女子1000m走	4位	さん	3'34"18
女子ソフトボール投げ	3位	さん	34m99 cm



そして、「読書の秋」については、どうでしょう。

先日、2023年度の『国語に関する世論調査』の結果が新聞で報道されていました。「1カ月に本を1冊も読まない」という人が、5年前の調査より大幅に増えて6割を超えたという記事があり驚いてしまいました。「読書量が減った」という人も過去最多の7割になったそうです。これには、やはり、スマートフォンやSNSの利用に押されて読書離れが加速しているのではないかとのことでした。

本を読むことで、様々な言葉や文章の表現に触れることができ、想像力や思考力を高めたり、自分の気持ちを表す語彙力を身に付けたりすることが期待できると思います。11月は、「進んで本を読もう」が生活目標になっています。11月の全校朝会では、「校長先生の好きな本」を読み聞かせで紹介する予定です。鴻巣北小の子どもたちが、読書の楽しさに触れ、豊かな心や言葉を身に付けていってくれることを願っています。

是非、読書へも挑戦できる11月になることを期待しています。